

2020年2月25日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

「テレワーク×住まいの意識・実態」調査 テレワークをきっかけに、自宅を仕事に適した環境に整えている人が70% また、引越しを実施/検討/希望している割合は53%！

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）は、この度「テレワーク（リモートワーク）に関する意識・実態調査」を行いました。この調査は、テレワーカー（リモートワーカー）のテレワーク（リモートワーク）の実態把握を目的とした調査です。調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

主な調査トピックス

＜「テレワーク実施者」「テレワーカー」について＞

スクリーニング調査では全仕事量の内テレワークで実施している割合が0%より大きい回答者を「テレワーク実施者」と定義し、本調査では10%以上の回答者（本リリースでは「テレワーカー」と呼びます）に限定して調査を実施しております。

- ・ 会社員/公務員の17%がテレワークを実施しており、潜在的には45%の実施者を見込む（→P.3）
- ・ 少なくとも直近4年間は、年々テレワーク導入者（開始者）は増加している（→P.7）
- ・ テレワークの実施理由は、「通勤時間の減少」を挙げる割合が29%と高く、続いて「仕事の集中度向上」「家事と仕事の両立」が上位を占める（→P.8）
- ・ テレワークの実施場所としてはリビングダイニング（ダイニングテーブル）が39%と最多（→P.10）
- ・ テレワークをきっかけに、自宅を仕事に適した環境に整えている割合が70%
 - 自宅内で工夫したことの1位は、「仕事用の資料、PC置き場など収納スペースを整備」（→P.11）
- ・ テレワークをきっかけに「引越しを実施した」「前向きに引越しを検討し始めている」「検討していないが引越ししてみたい」割合は53%（→P.15）
- ・ 今後テレワークが促進された場合には、テレワーカーの57%が「通勤時間が長くなって引越しを検討する」との意向を示している（→P.18）
- ・ テレワークをきっかけに自宅環境整備と引越しの両方を実施した方は、テレワーク実施前の生活満足度が6.2に対し自宅環境整備/引越し後の満足度が7.2と向上（→P.19）

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 経営管理室 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

- **調査目的** テレワーカー(リモートワーカー)のテレワーク(リモートワーク)の実態把握を目的を把握する
- **調査対象**

【スクリーニング調査】

性年代：20歳～64歳のクエスリサーチモニタの男女

地域：東京都/千葉県/埼玉県/神奈川県/茨城県/栃木県/群馬県/山梨県/長野県にお住まいの方

※ 非完遂(途中離脱)回答者 / 現在の通勤時間(FA)設問「300分」以上回答者は除外

【本調査】

職業：「会社員(経営者・役員)」「会社員(正社員)」「会社員(契約社員)」「会社員(派遣社員)」「公務員」「パート・アルバイト」「自営業」「自由業・フリーランス」のいずれか

テレワーク割合：全仕事量の内テレワークで実施している割合が10%以上
- **調査地域** 東京都/千葉県/埼玉県/神奈川県/茨城県/栃木県/群馬県/山梨県/長野県
- **調査方法** インターネットリサーチ
- **調査時期**

スクリーニング調査 : 2019年11月22日～11月25日

本調査 : 2019年11月23日～11月25日
- **有効回答数**

スクリーニングサンプル数 : 30,093サンプル

本調査サンプル数 : 1,098サンプル
- **調査実施機関** 株式会社Quest (<https://quest-research.co.jp/>)

■ ウェイトバックについて

＜目的＞
スクリーニング調査／本調査の回収サンプルの偏りを、実際の性別年代及び地域別人口、テレワーク実施者人口に合わせることを目的とし、ウェイトバック集計（各セグメント1サンプル当たりの重み付け）を実施

＜データソース＞

- ・『テレワーク(リモートワーク)に関する意識・実態調査』スクリーニング調査
- ・『テレワーク(リモートワーク)に関する意識・実態調査』本調査
- ・総務省統計局 人口推計データ（2018年10月時点）

＜算出方法＞

- ① スクリーニング調査ウェイトバック：下記セグメントごとの実人口に合致するように、スクリーニング各サンプルにウェイトを付与
 - 年代：20歳代／30歳代／40歳代／50歳以上(50-64歳)
 - 居住地：東京／神奈川／千葉／埼玉／茨城／群馬／栃木／長野／山梨
 - 性別：男性／女性
- ② 本調査セグメント別人口集計：スクリーニング回答(職業/テレワーク実施割合)から、下掲＜算出イメージ＞の11セグメント毎の人口を推計
 - 職業：i)会社員/公務員 ii)その他職種
 - i. 会社員/公務員＝「会社員（経営者・役員）」「会社員（正社員）」「会社員（契約社員）」「会社員（派遣社員）」「公務員」
 - ii. その他職種＝「パート・アルバイト」「自営業」「自由業・フリーランス」
 - テレワーク実施割合：i)10%～30% ii)30%以上
 - i. 10%～30%＝「10%～30%」選択者
 - ii. 30%以上＝「30%～50%」「50%～70%」「70%以上」選択者
 - 年代：20歳代／30歳代／40歳代／50歳以上(50-64歳)
 - 居住地：一都三県／その他地域
- ③ 本調査ウェイトバック
 - ②でのセグメント毎の推計人口に合致するように、本調査サンプルにウェイトを付与

＜算出イメージ＞

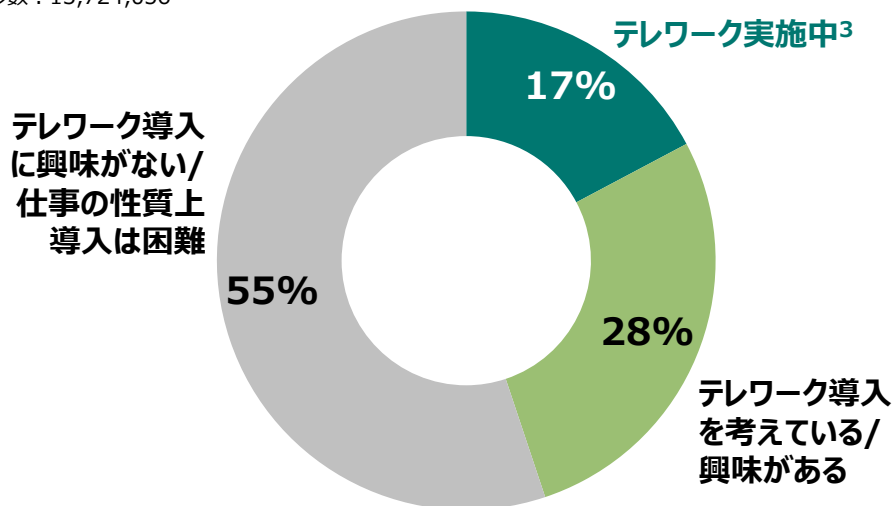
① スクリーニング調査				②③ 本調査							
回収サンプルを、下記セグメントごとの実人口に合わせる形でウェイトバック(重み付け)を実施				回収サンプル数(ss)				テレワーク実施者人口(万人・推計値)			
				20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上
回収サンプル 30,093ss	実人口 2,668万人	一都三県居住者	会社員・公務員 10-30%	56	86	122	159	15.6	16.6	13.7	14.2
			会社員・公務員 30%以上	44	80	102	124	11.9	13.2	12.2	12.5
			その他職種 10-30%	59				11.3			
			その他職種 30%以上	185				26.4			
			その他対象地域居住者	81				23.8			

1. テレワークの実施率①

- 会社員/公務員¹の17%がテレワークを実施しており、潜在的には45%の実施者を見込む²
- 職種別では、「企画/マーケティング」「web/クリエイティブ系」「エンジニア」「営業」等職場に行かずにとも実施可能な業務内容の多い職種での導入率が高い

テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

ウェイトバック後サンプル数 : 13,724,056
実サンプル数 : 16,213

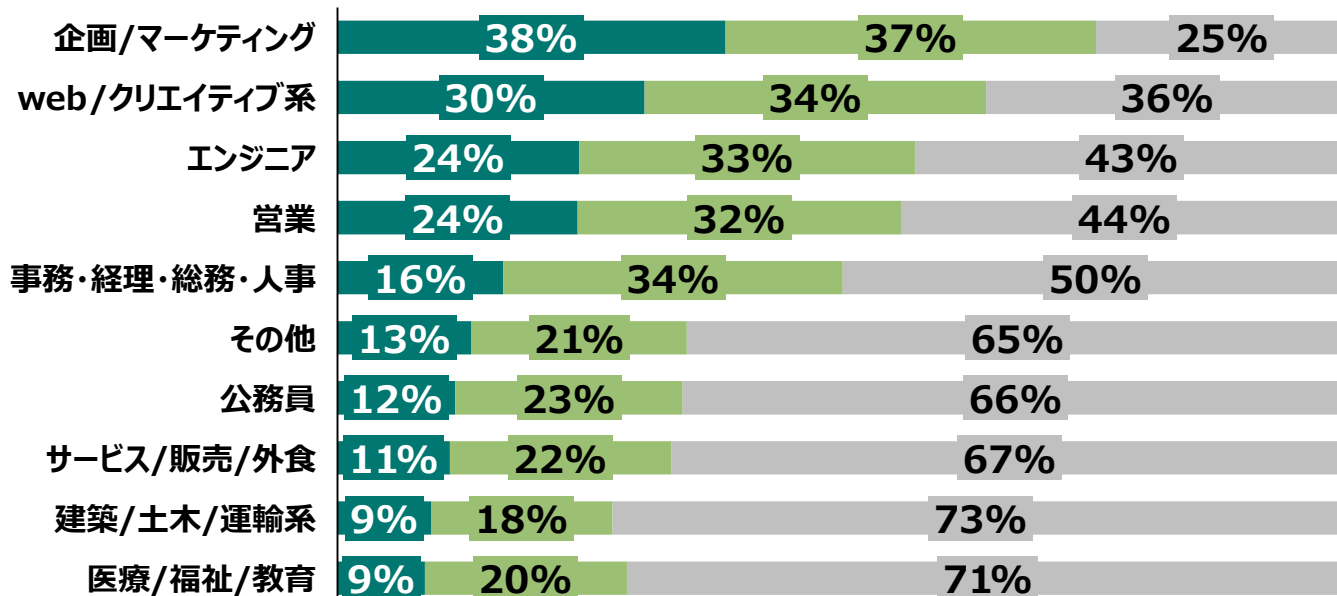


1. 関東1都6県 + 長野県・山梨県在住の20歳～64歳を対象に実施したスクリーニング調査回収サンプルの偏りを、実際の性別年代及び都道府県別人口に合わせることを目的としたウェイトバックを実施し算出／自身の職業として「会社員」「公務員」選択者のみを対象に割合を集計
 2. 現在は実施していないが、今後「在宅でテレワーク(リモートワーク)を実施してみたい」「自宅の近くにサテライトオフィス等があればそこでテレワーク(リモートワーク)を実施してみたい」「場所を選ばずにテレワーク(リモートワーク)を実施してみたい」と回答した方を含めた割合
 3. 「テレワーク実施中」の定義として全仕事量の内、テレワークで実施している割合が0%より大きい(「実施していない」回答以外)回答者を集計
- ※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

職種別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

- テレワーク実施中
- テレワーク導入を考えている/興味がある
- テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難

ウェイトバック後サンプル数 : 13,724,056
実サンプル数 : 16,213



※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員を対象
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

1. テレワークの実施率②

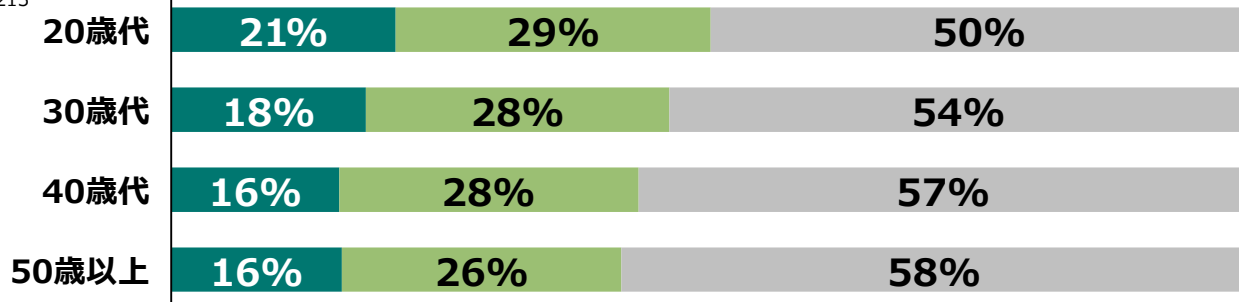
- 年代別では、20歳代の導入率が21%、有興味者を含めると50%と最も高い
- 家族構成別には、ファミリー/子ども/男性層での導入率が21%と高い状況
- 居住エリア(都道府県)別では、大企業の多い東京都在住者での導入率が21%と他地域に比較し高い

年代別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

■ テレワーク実施中 ■ テレワーク導入を考えている/興味がある ■ テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難

ウェイトバック後サンプル数：13,724,056

実サンプル数：16,213

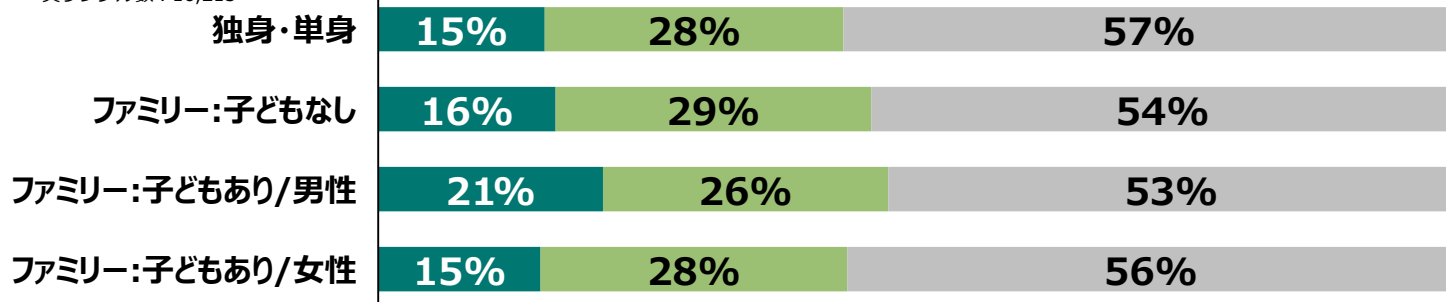


家族構成別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

■ テレワーク実施中 ■ テレワーク導入を考えている/興味がある ■ テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難

ウェイトバック後サンプル数：13,724,056

実サンプル数：16,213

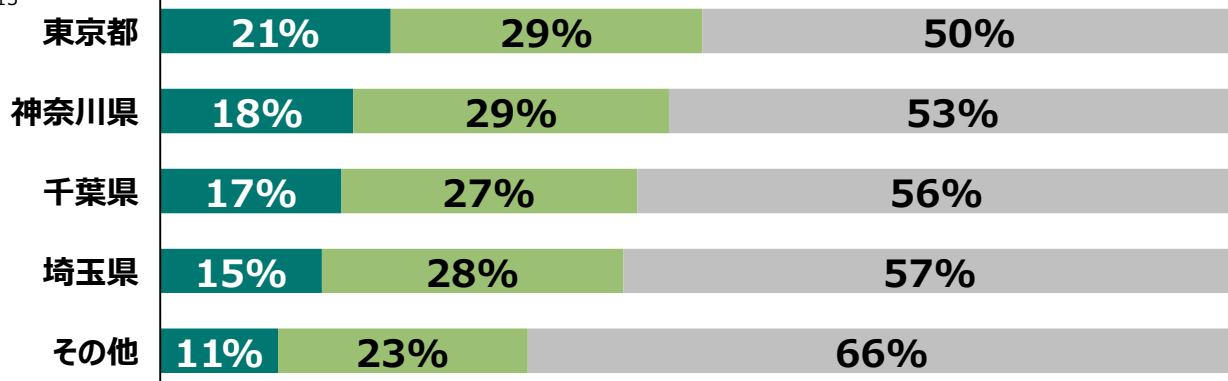


居住エリア別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

■ テレワーク実施中 ■ テレワーク導入を考えている/興味がある ■ テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難

ウェイトバック後サンプル数：13,724,056

実サンプル数：16,213



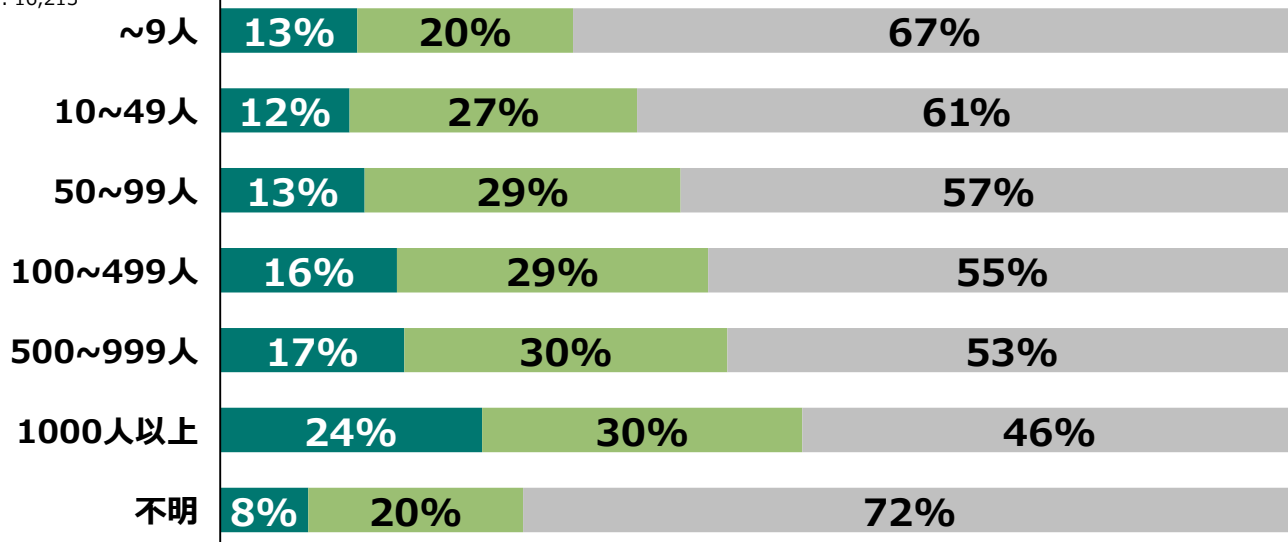
※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員を対象
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

1. テレワークの実施率③

- 企業規模(従業員規模)別に見ると、おおよそ規模が大きいほどテレワーク導入率が高い傾向にあり、1000人以上での導入率は24%と高い
- 年収別には、年収の高さとテレワーク導入率に企業規模と同様の相関が見られ、1000万円以上での導入率は38%と高い

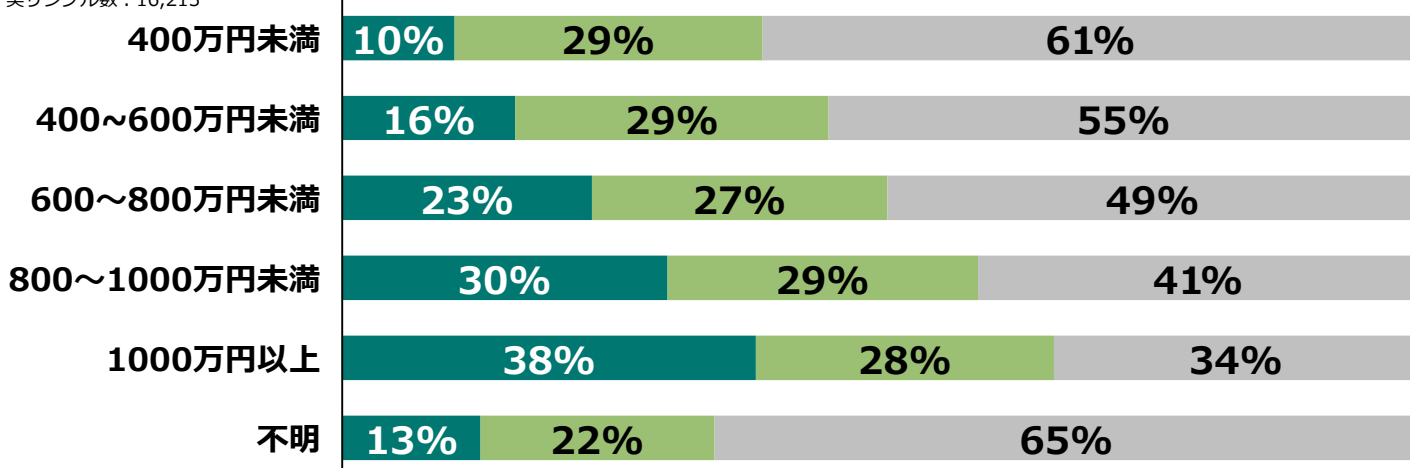
企業規模別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

■ テレワーク実施中 ■ テレワーク導入を考えている/興味がある ■ テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難
ウェイトバック後サンプル数：13,724,056
実サンプル数：16,213



年収別テレワーク実施率 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

■ テレワーク実施中 ■ テレワーク導入を考えている/興味がある ■ テレワーク導入に興味がない/仕事の性質上導入は困難
ウェイトバック後サンプル数：13,724,056
実サンプル数：16,213



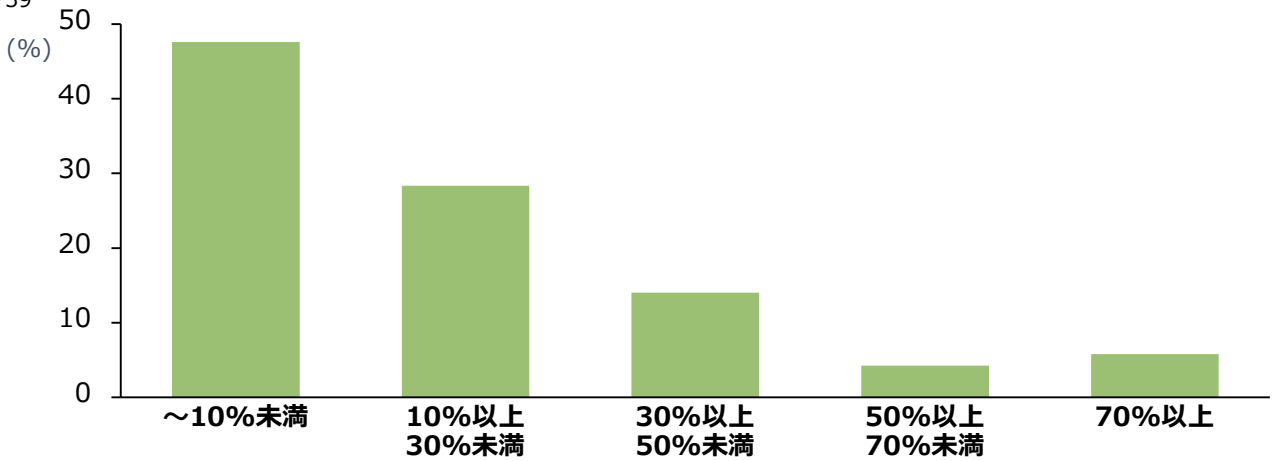
※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員を対象
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- テレワーク実施者の約半数が実施時間割合10%未満と、ライトな導入者が多い
- 従業員9名以下の企業に勤務するテレワーク実施者では、実施時間割合70%以上をテレワークで実施するヘビー導入者が約22%と高い

テレワーク実施割合 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

あなたは現在、働いている時間の何割程度をテレワーク(リモートワーク)にて実施していますか

ウェイトバック後サンプル数：2,365,823
実サンプル数：2,739



総計		48%	28%	14%	4%	6%
職種	事務/経理/総務/人事	50%	26%	14%	5%	4%
	エンジニア	59%	24%	10%	3%	5%
	営業	40%	35%	15%	5%	5%
	企画/マーケティング	42%	38%	12%	5%	3%
	医療/福祉/教育	45%	26%	18%	2%	9%
	サービス/販売/外食	34%	41%	8%	4%	12%
	建築/土木/運輸系	48%	21%	23%	4%	5%
	web/クリエイティブ系	32%	32%	24%	3%	9%
	公務員	58%	20%	14%	3%	5%
	その他	52%	19%	15%	6%	8%
企業規模	～9人	34%	29%	9%	7%	22%
	10～49人	44%	29%	14%	6%	6%
	50～99人	43%	32%	18%	4%	3%
	100～499人	37%	35%	19%	4%	4%
	500～999人	52%	28%	10%	7%	3%
	1000人以上	54%	26%	12%	3%	5%
	不明	52%	17%	19%	1%	11%
家族構成	独身・単身	47%	28%	15%	4%	6%
	ファミリー(子どもなし)	50%	29%	10%	5%	7%
	ファミリー(子どもあり)男性	50%	29%	12%	4%	5%
	ファミリー(子どもあり)女性	34%	25%	25%	8%	8%

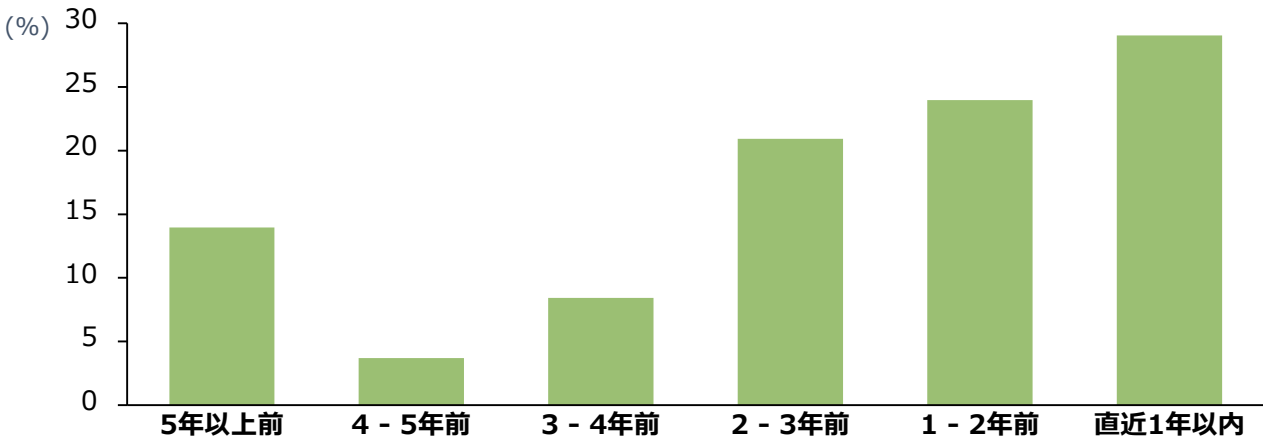
※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員を対象
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が0%より大きい（「実施していない」回答者以外）回答者を集計
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- 3年以内の導入者(開始者)が実施者全体の74%と多数を占め、少なくとも直近4年間は、年々テレワーク導入者(開始者)は増加している
- 公務員のテレワーク実施者の40%が1年以内に導入(開始)している一方で、web/クリエイティブ系職種の19%が5年以上前から導入(開始)している
- 従業員9名以下の企業勤務者では、24%が5年以上前から導入(開始)している

テレワーク開始時期 (スクリーニング調査/会社員・公務員のみ/単一回答)

テレワーク(リモートワーク)を実施し始めたのはいつごろですか

ウェイトバック後サンプル数：2,365,823
実サンプル数：2,739



総計		14%	4%	8%	21%	24%	29%
職種	事務/経理/総務/人事	13%	3%	6%	18%	28%	32%
	エンジニア	15%	6%	9%	16%	24%	30%
	営業	15%	4%	8%	26%	22%	26%
	企画/マーケティング	13%	3%	12%	23%	27%	22%
	医療/福祉/教育	14%	5%	10%	21%	19%	31%
	サービス/販売/外食	7%	2%	12%	32%	19%	29%
	建築/土木/運輸系	8%	2%	3%	26%	26%	35%
	web/クリエイティブ系	19%	4%	12%	25%	22%	18%
	公務員	12%	2%	6%	17%	23%	40%
	その他	18%	4%	9%	17%	21%	31%
企業規模	～9人	24%	5%	8%	16%	17%	30%
	10～49人	11%	4%	6%	23%	28%	28%
	50～99人	11%	4%	13%	27%	13%	33%
	100～499人	11%	3%	12%	28%	24%	23%
	500～999人	14%	3%	9%	21%	22%	30%
	1000人以上	15%	4%	7%	18%	26%	30%
	不明	19%	4%	3%	6%	21%	47%
家族構成	独身・単身	13%	4%	7%	21%	23%	32%
	ファミリー(子どもなし)	12%	4%	9%	23%	26%	26%
	ファミリー(子どもあり)男性	16%	4%	9%	18%	26%	27%
	ファミリー(子どもあり)女性	13%	3%	10%	30%	19%	25%

※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員を対象
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が0%より大きい（「実施していない」回答者を集計）
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

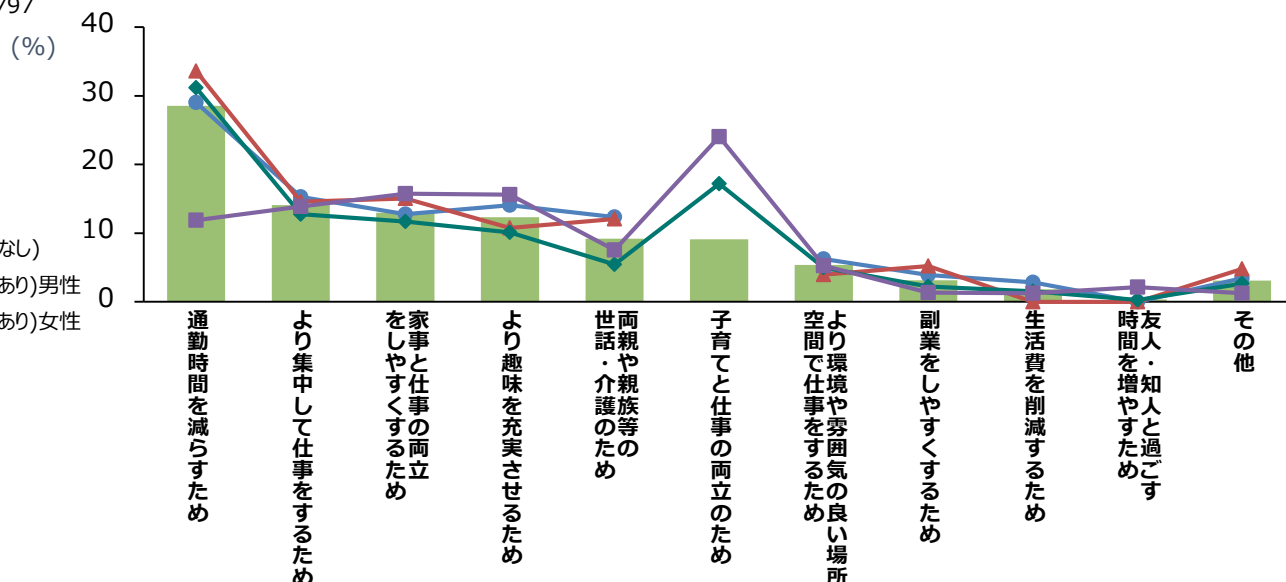
4. テレワークの実施理由

- テレワークの実施理由は、「通勤時間の減少」を挙げる割合が29%と高く、続いて「仕事の集中度向上」「家事と仕事の両立」が挙げられる
- 一方、子どものいるファミリー層に絞ると「子育てと仕事の両立」が女性では1位、男性でも2位に挙げられる

テレワーク実施理由 (本調査/TW比率10%以上/単数回答)

テレワーク(リモートワーク)を実施されている理由として最も当てはまるものをお選びください

ウェイトバック後サンプル数：1,191,283
実サンプル数：797



総計		29%	14%	13%	12%	9%	9%	5%	3%	2%	0%	3%
職種	事務/経理/総務/人事	23%	10%	12%	14%	13%	12%	6%	4%	3%	-	3%
	エンジニア	38%	19%	9%	9%	6%	9%	3%	1%	3%	-	3%
	営業	36%	14%	17%	9%	2%	7%	7%	5%	0%	-	3%
	企画/マーケティング	35%	14%	17%	4%	8%	8%	8%	3%	-	1%	2%
	医療/福祉/教育	17%	15%	15%	16%	12%	8%	-	8%	-	4%	5%
	サービス/販売/外食	23%	2%	17%	22%	24%	-	5%	4%	2%	-	2%
	建築/土木/運輸系(参考値)	8%	12%	11%	43%	7%	11%	8%	-	-	-	-
	web/クリエイティブ系	22%	25%	6%	14%	13%	13%	2%	-	-	-	5%
	公務員(参考値)	-	-	25%	6%	34%	28%	7%	-	-	-	-
	その他	22%	16%	6%	17%	9%	9%	6%	3%	7%	-	5%
企業規模	～9人	28%	22%	13%	3%	4%	6%	11%	3%	3%	-	6%
	10～49人	15%	4%	14%	15%	18%	3%	11%	9%	4%	2%	6%
	50～99人	26%	9%	7%	19%	19%	8%	3%	6%	3%	-	-
	100～499人	22%	15%	15%	18%	8%	8%	7%	1%	3%	-	3%
	500～999人	31%	23%	11%	10%	8%	7%	3%	4%	-	-	2%
	1000人以上	36%	15%	13%	9%	7%	12%	3%	2%	1%	0%	2%
	不明(参考値)	14%	10%	19%	6%	8%	8%	-	8%	10%	-	19%
家族構成	独身・単身	29%	15%	13%	14%	12%	-	6%	4%	3%	-	3%
	ファミリー(子どもなし)	34%	15%	15%	11%	12%	-	4%	5%	-	-	5%
	ファミリー(子どもあり)男性	31%	13%	12%	10%	5%	17%	5%	2%	2%	0%	3%
	ファミリー(子どもあり)女性	12%	14%	16%	16%	8%	24%	5%	1%	1%	2%	1%

※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者(本調査対象)を集計

※ 定義上起こり得ない選択肢(「独身・単身」「ファミリー(子どもなし)」の「子育てと仕事の両立のため」回答)は「-」にて表記

※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値

※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

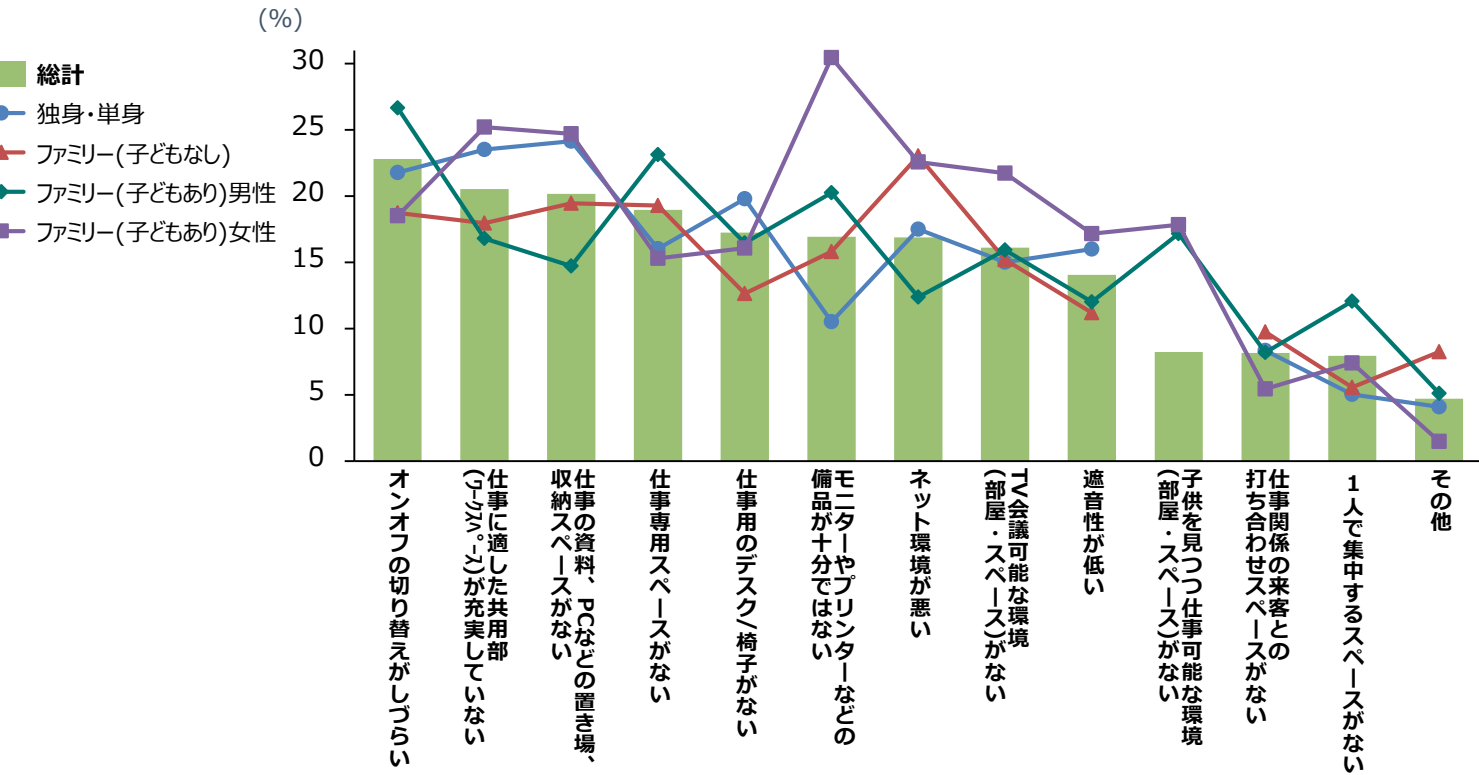
5. テレワークに際する不満

- 「オンオフの切り替えがしづらい」が23%と不満/不便を感じる項目として最も高い
- 家族構成別に見ると、独身・単身/ファミリー(子どもなし)/ファミリー(子どもあり)男性/ファミリー(子どもあり)女性それぞれで最上位の項目が異なる状況

テレワークに際する不満 (本調査/TW比率10%以上/複数回答)

ご自宅でテレワーク(リモートワーク)を実施する上で、不満/不便に感じていることはありますか

ウェイトバック後サンプル数：1,222,849
実サンプル数：815



総計		23%	21%	20%	19%	17%	17%	17%	16%	14%	8%	8%	8%	5%
住戸種別	賃貸	21%	23%	20%	19%	19%	14%	18%	19%	16%	1%	8%	6%	4%
	自己/親族所有戸建	23%	19%	21%	20%	18%	19%	16%	20%	15%	14%	10%	10%	6%
	自己/親族所有マンション	28%	17%	18%	22%	16%	16%	16%	7%	10%	10%	6%	9%	5%
	その他(参考値)	9%	30%	22%	-	12%	20%	17%	13%	10%	3%	2%	-	-
家族構成	独身・単身	22%	24%	24%	16%	20%	11%	18%	15%	16%	-	8%	5%	4%
	ファミリー(子どもなし)	19%	18%	19%	19%	13%	16%	23%	15%	11%	-	10%	6%	8%
	ファミリー(子どもあり)男性	27%	17%	15%	23%	16%	20%	12%	16%	12%	17%	8%	12%	5%
	ファミリー(子どもあり)女性	19%	25%	25%	15%	16%	30%	23%	22%	17%	18%	5%	7%	2%

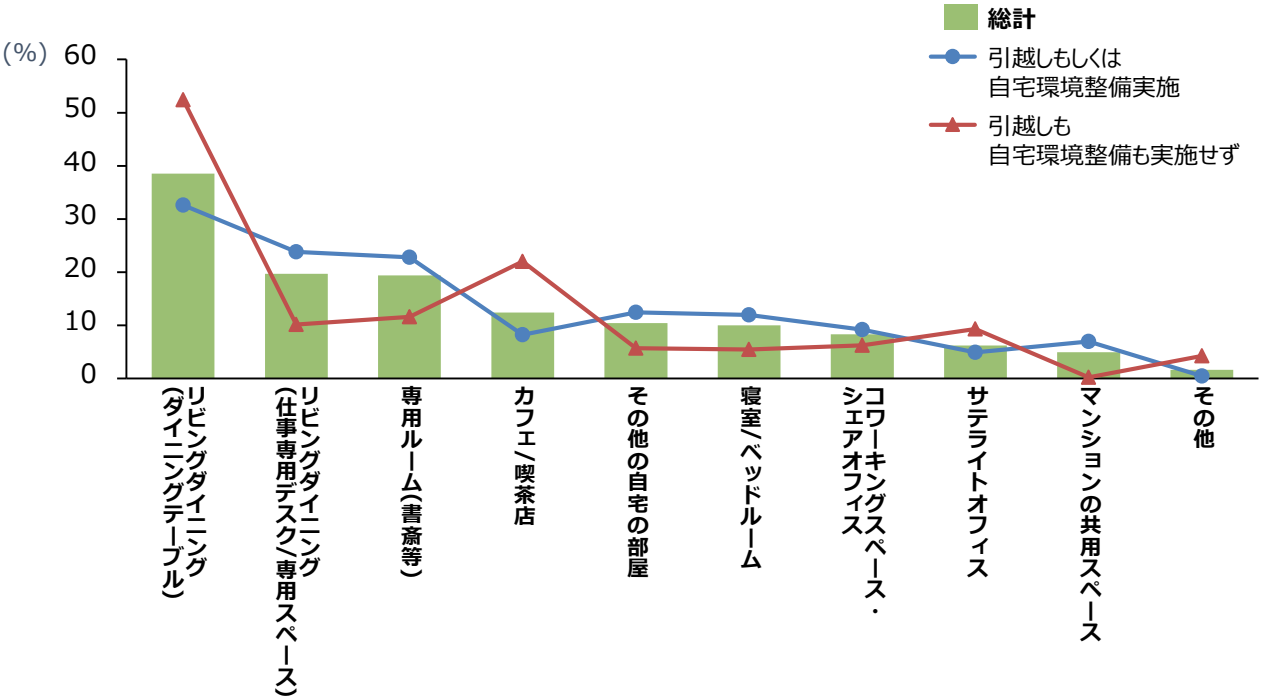
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者(本調査対象)を集計
※ 定義上起こり得ない選択肢 (「独身・単身」「ファミリー(子どもなし)」「子どもを見つつ仕事可能な環境(部屋/スペース)がない」回答) は「-」にて表記
※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- テレワークの実施場所としてはリビングダイニング(ダイニングテーブル)が39%と最も多い
- 引越もしくは自宅環境整備を実施した方は、いずれも実施していない方に比較し専用のデスク/スペース、ルーム(書斎等)を挙げる割合が高い

テレワーク実施場所 (本調査/TW比率10%以上/複数回答2回答迄)

現在、どこでテレワーク(リモートワーク)を実施していますか。
下記の中から実施される場所の上位2カ所を選択してください

ウェイトバック後サンプル数：1,214,328
実サンプル数：812



総計		39%	20%	19%	12%	10%	10%	8%	6%	5%	2%
住戸種別	賃貸	45%	18%	17%	12%	14%	8%	7%	3%	7%	1%
	自己/親族所有戸建	37%	22%	23%	13%	9%	12%	8%	9%	-	2%
	自己/親族所有マンション	39%	20%	21%	12%	6%	9%	9%	7%	5%	3%
	その他(参考値)	7%	14%	5%	13%	17%	8%	20%	7%	28%	-
家族構成	独身・単身	34%	18%	24%	11%	10%	14%	7%	5%	7%	1%
	ファミリー(子どもなし)	40%	20%	15%	9%	14%	3%	11%	6%	6%	1%
	ファミリー(子どもあり)男性	43%	19%	16%	16%	10%	8%	8%	9%	2%	3%
	ファミリー(子どもあり)女性	38%	26%	19%	10%	7%	14%	11%	3%	6%	1%
引越もしくは環境整備※	実施	33%	24%	23%	8%	12%	12%	9%	5%	7%	0%
	非実施	52%	10%	12%	22%	6%	5%	6%	9%	0%	4%

※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者(本調査対象)を集計、複数回答2回答迄
※ 「自己/親族所有戸建」の「マンションの共用スペース」回答は定義上起こり得ない為除外
※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値
※ テレワークきっかけで引越もしくは環境整備を実施/どちらも実施せずの分類
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

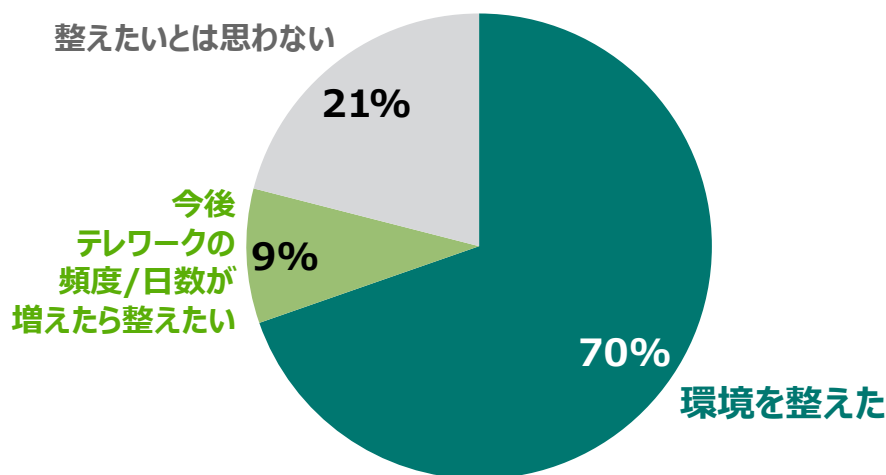
7. テレワークに際する自宅環境整備の実施内容

- テレワークをきっかけに、自宅を仕事に適した環境に整えている割合は70%
- 既に実施している方も、テレワーク促進時に実施したい方も、整備内容としては「仕事用の資料、PC置き場など収納スペースを整備」が最も多い
- 現状実施されていないがテレワーク促進時には実施したい整備内容としては、「来客用の部屋」や「仕事専用の部屋」の設置を挙げる割合が高い

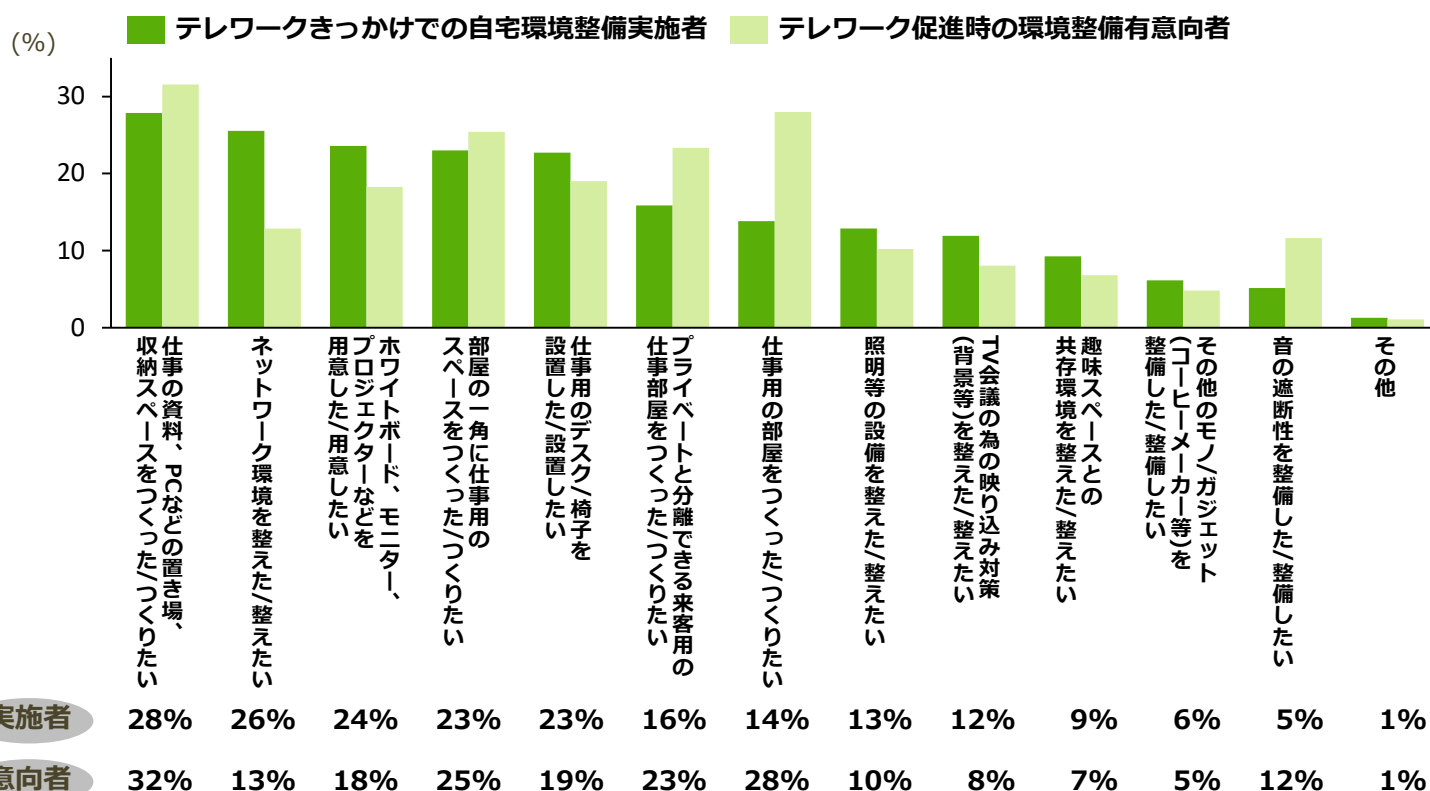
自宅環境整備の実施率／実施内容（本調査/TW比率10%以上/複数回答）

テレワーク(リモートワーク)を実施するにあたって、今迄にご自宅を仕事に適した環境に整えられたことはありますか。下記の中から実施されたものを全てお選びください

ウェイトバック後サンプル数：1,222,849
実サンプル数：815



【実施した/テレワーク促進時に実施したい自宅環境整備の内容】



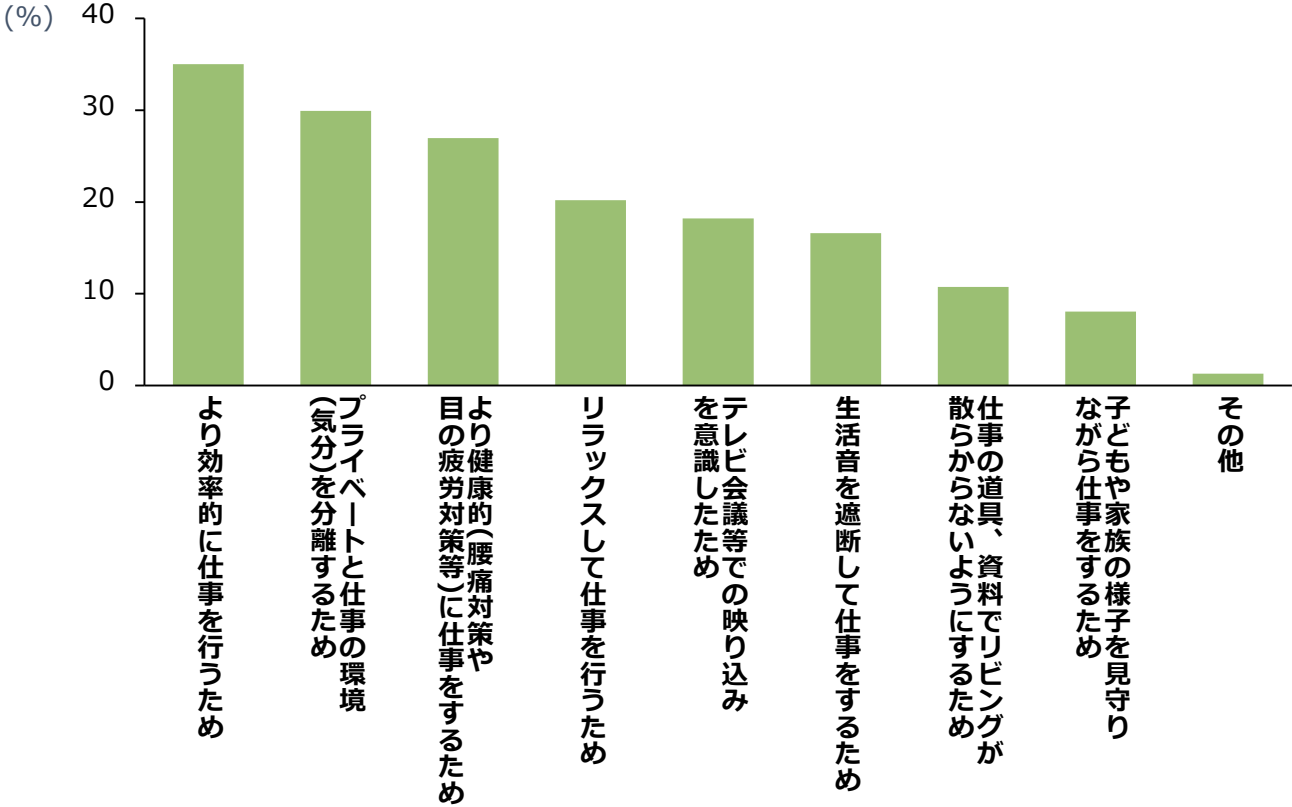
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者(本調査対象)を集計、複数回答
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- 環境整備の実施理由としては「仕事の効率化」を挙げる割合が最も高く(35%)、続いて「プライベートと仕事の環境(気分)の分離」(30%)が挙げられる

自宅環境整備の実施理由 (本調査/TW比率10%以上/自宅環境整備実施/複数回答)

環境整備を実施された理由として当てはまるものを全てお選びください

ウェイトバック後サンプル数：851,793
実サンプル数：517



総計		35%	30%	27%	20%	18%	17%	11%	8%	1%
住戸種別	賃貸	32%	29%	25%	16%	18%	16%	8%	7%	3%
	自己/親族所有戸建	39%	28%	30%	27%	22%	19%	15%	11%	1%
	自己/親族所有マンション	36%	33%	24%	15%	17%	19%	6%	8%	1%
	その他(参考値)	28%	34%	31%	17%	5%	-	14%	-	-
家族構成	独身・単身	33%	27%	27%	20%	19%	16%	10%	-	1%
	ファミリー(子どもなし)	34%	22%	35%	6%	15%	14%	9%	8%	2%
	ファミリー(子どもあり)男性	37%	35%	24%	27%	16%	20%	10%	15%	2%
	ファミリー(子どもあり)女性	38%	34%	27%	20%	23%	13%	16%	19%	-

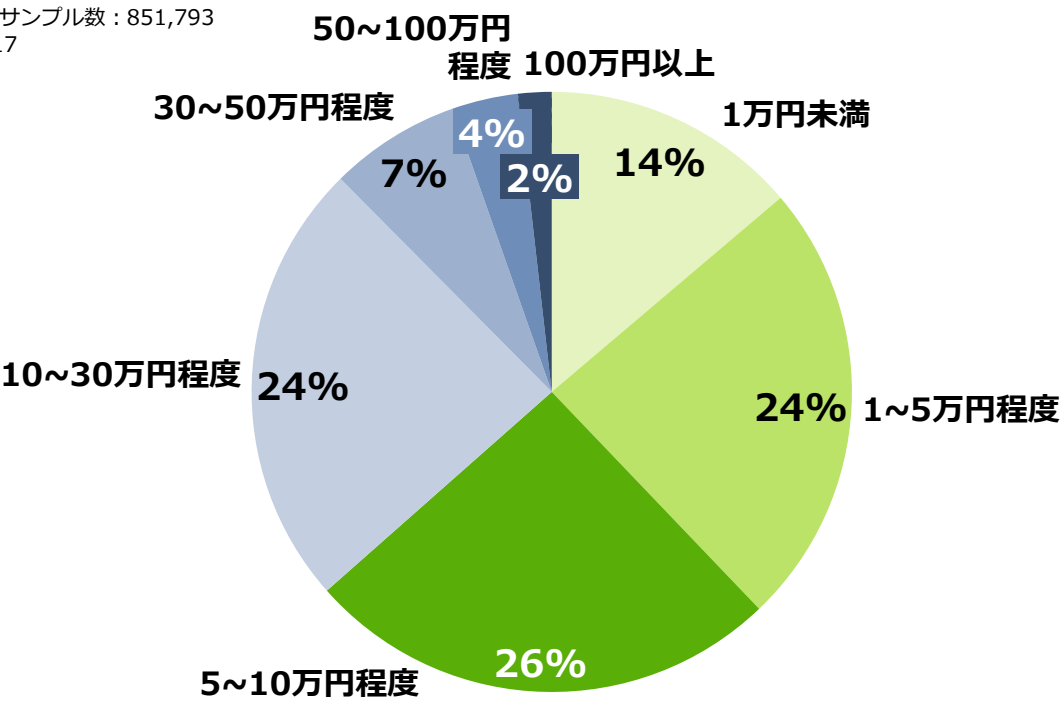
※ 全仕事量の内テレワークで実施している割合が10%以上であり、テレワークに際して何らかの自宅環境整備を実施した(「特に意識しての整備はしていない」以外の項目を選択)回答者を対象に集計、複数回答
※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- 環境整備に費やした金額としては、10万円程度以下が実施者の64%と過半数を占めており、5~10万円程度の実施者が26%と最も多い

自宅環境整備の消費金額 (本調査/TW比率10%以上/自宅環境整備実施/単数回答)

テレワーク(リモートワーク)を実施するにあたってのご自宅の環境整備に関して、今までに費やされた金額感として最も当てはまるものをお選びください

ウェイトバック後サンプル数：851,793
実サンプル数：517



		1万 円未満	1~5万 円程度	5~10万 円程度	10~30万 円程度	30~50万 円程度	50~100万 円程度	100万 円以上
総計		14%	24%	26%	24%	7%	4%	2%
住戸 種別	賃貸	20%	22%	30%	23%	3%	1%	1%
	自己/親族所有戸建	10%	26%	22%	25%	8%	7%	3%
	自己/親族所有マンション	13%	26%	27%	25%	9%	0%	1%
	その他(参考値)	7%	22%	23%	23%	18%	4%	3%
家族 構成	独身・単身	12%	23%	30%	23%	7%	3%	1%
	ファミリー(子どもなし)	20%	29%	30%	13%	8%	0%	0%
	ファミリー(子どもあり)男性	13%	26%	21%	27%	5%	4%	3%
	ファミリー(子どもあり)女性	14%	19%	16%	29%	9%	9%	3%

※ 全仕事量の内テレワークで実施している割合が10%以上であり、テレワークに際して何らかの自宅環境整備を実施した(「特に意識しての整備はしていない」以外の項目を選択)回答者を対象に集計、単数回答
※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

10. シェアオフィス/コワーキングスペース付き物件 への住宅コスト許容上昇額

- 賃貸住宅にお住まいの方の内、現在の住宅にシェアオフィスやコワーキングスペースが備わる場合、「家賃が上がっても良い」と66%が回答

シェアオフィス/コワーキングスペース付き物件への住宅コスト許容上昇額

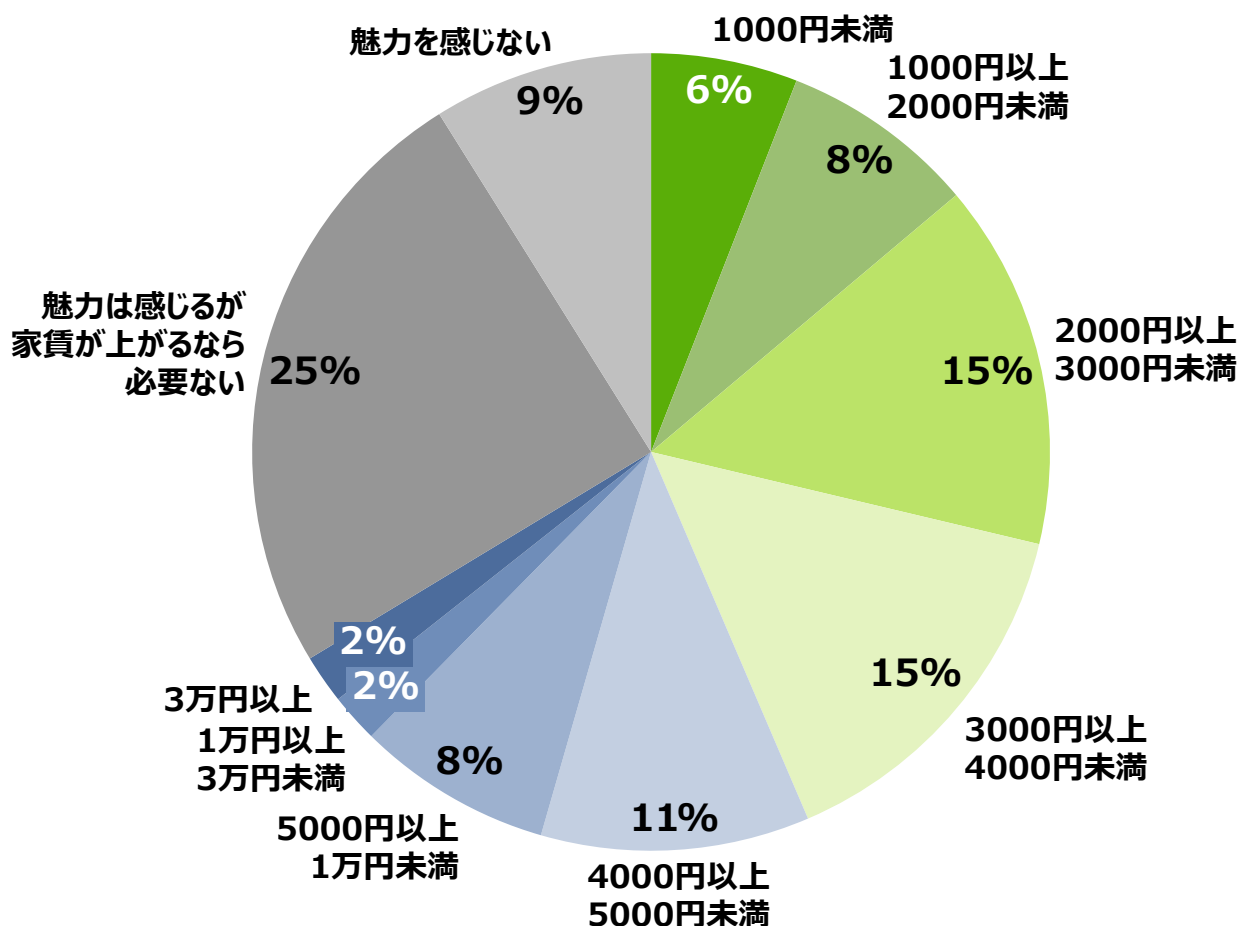
(本調査/TW比率10%以上/賃貸物件在住者/単数回答)

シェアオフィスやコワーキングスペースを備えた物件に魅力を感じますか？

お住まいの住宅にシェアオフィスやコワーキングスペースが備わる場合、現在の住宅コスト(家賃/月々の返済額)がどの程度上がっても良いと感じるか教えてください

ウェイトバック後サンプル数：397,708

実サンプル数：240



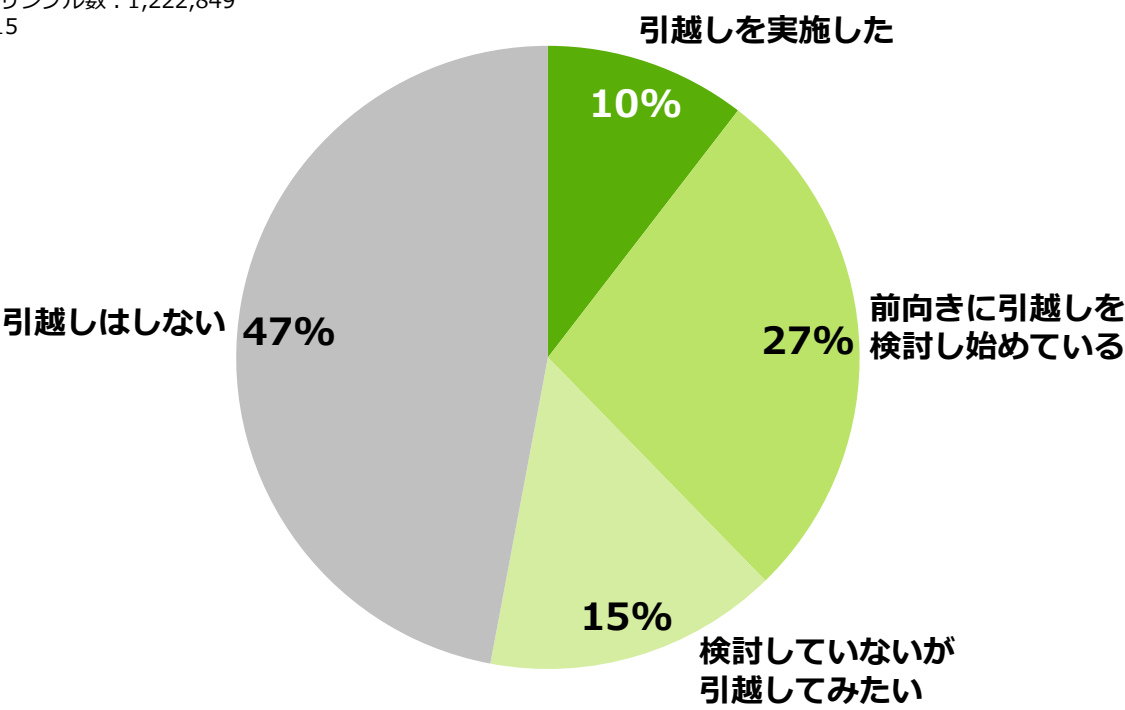
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の賃貸物件在住者を集計, 単数回答
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- テレワークをきっかけに「引越しを実施した」「前向きに引越しを検討し始めている」「検討していないが引越ししてみたい」と回答した割合は53%

テレワークきっかけでの引越し実施有無 (本調査/TW比率10%以上/単数回答)

テレワーク(リモートワーク)をきっかけに引越しを検討、もしくは実施したことはありますか？

ウェイトバック後サンプル数：1,222,849
実サンプル数：815



		引越しを実施した	前向きに引越しを検討し始めている	検討していないが引越ししてみたい	引越しはしない
総計		10%	27%	15%	47%
家族構成	独身・単身	13%	30%	18%	40%
	ファミリー(子どもなし)	7%	28%	10%	54%
	ファミリー(子どもあり)男性	8%	21%	14%	57%
	ファミリー(子どもあり)女性	14%	37%	16%	33%
エリア(都道府県)	東京都	12%	26%	14%	48%
	神奈川県	6%	24%	17%	53%
	埼玉県	13%	24%	11%	52%
	千葉県	5%	37%	16%	41%
	その他	14%	31%	21%	33%

※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者を対象に集計、単数回答
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

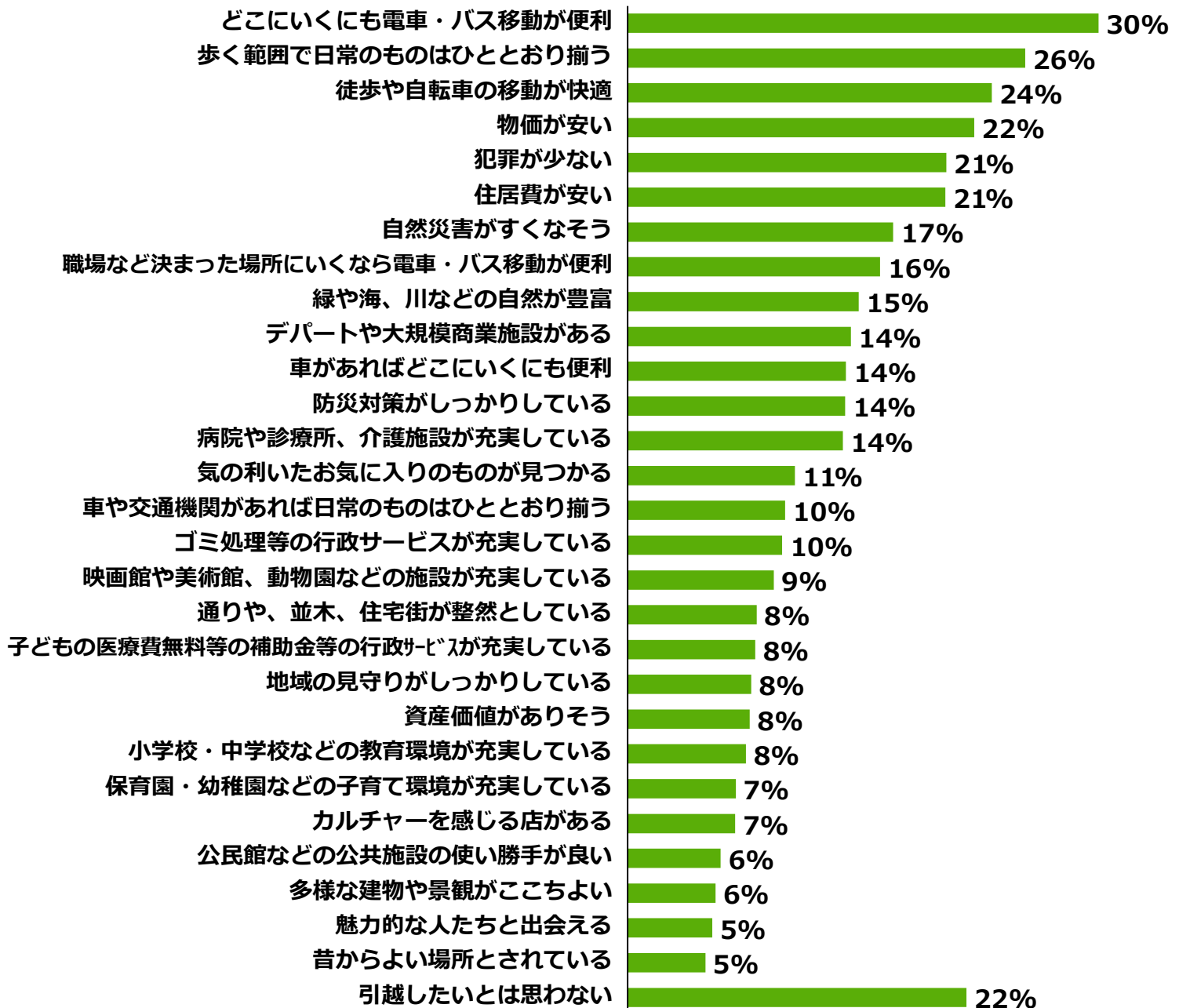
12. 引越しの際に重視する項目

- 現在テレワークきっかけでの引越しを実施していない人が、今後テレワークの推進によって引越しを実施する際に重視する項目としては、「どこにいくにも電車/バス移動が便利」が30%と最も挙げられている
- 「物価が安い」や「住居費が安い」などの生活費にかかわることも重視している

引越しの際の重視項目 (本調査/TW比率10%以上/TWきっかけでの引越し非実施/複数回答)

今後、テレワーク(リモートワーク)の可能な日数・頻度が増加し、より通勤時間や日数、出社時間に縛られない街選びが可能になった場合、どのような街に引越したいか、下記の中から当てはまるものを全てお選びください

ウェイトバック後サンプル数：761,690
実サンプル数：557



※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者を対象に集計、複数回答

※ 回答結果が5%未満だった「今後発展しそう」「地域の人がその街のことを好きそう」「かかわりたいコミュニティがある」「お祭りなど地域の交流が盛んである」「畑や山林と共生し地産地消している」「テニスコートや体育館などの運動施設が充実している」「人からうらやましがられそう」「メディアによく取り上げられて有名である」「その他」項目は上記グラフから除外

※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

(ご参考) 引越しの際に重視する項目詳細

	総計	家族構成				エリア(居住都道府県)				
		独身/ 单身	ファミリー (子なし)	ファミリー (子あり) 男性	ファミリー (子あり) 女性	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	その他
ウェイトバック後サンプル数：761,690 実サンプル数：557										
どこにいくにも電車・バス移動が便利	30%	36%	32%	26%	27%	36%	28%	23%	16%	35%
歩く範囲で日常のものはひととおり揃う	26%	28%	27%	20%	39%	26%	28%	27%	18%	26%
徒歩や自転車の移動が快適	24%	28%	15%	21%	28%	26%	19%	24%	21%	22%
物価が安い	22%	22%	27%	21%	23%	25%	18%	28%	22%	13%
犯罪が少ない	21%	18%	26%	20%	26%	24%	16%	17%	13%	26%
住居費が安い	21%	23%	23%	19%	14%	22%	16%	31%	16%	13%
自然災害がすくなそう	17%	16%	19%	17%	19%	18%	16%	19%	14%	17%
職場など決まった場所にいくなら電車・バス移動が便利	16%	18%	9%	18%	13%	17%	15%	11%	15%	22%
緑や海、川などの自然が豊富	15%	12%	19%	16%	18%	17%	16%	12%	13%	9%
デパートや大規模商業施設がある	14%	14%	10%	14%	24%	14%	12%	17%	11%	22%
車があればどこにいくにも便利	14%	13%	16%	13%	22%	11%	10%	24%	23%	17%
防災対策がしっかりしている	14%	12%	14%	14%	20%	16%	12%	11%	9%	17%
病院や診療所、介護施設が充実している	14%	11%	17%	14%	17%	15%	14%	11%	12%	17%
気の利いたお気に入りのものが見つかる	11%	13%	9%	10%	12%	13%	11%	9%	5%	9%
車や交通機関があれば日常のものはひととおり揃う	10%	12%	13%	8%	13%	9%	5%	20%	12%	13%
ゴミ処理等の行政サービスが充実している	10%	10%	11%	8%	16%	11%	7%	4%	11%	17%
映画館や美術館、動物園などの施設が充実している	9%	12%	7%	7%	14%	10%	9%	8%	5%	13%
通りや、並木、住宅街が整然としている	8%	9%	10%	7%	8%	10%	6%	13%	6%	-
子どもの医療費無料等の補助金等の行政サービスが充実している	8%	3%	5%	10%	28%	9%	7%	3%	9%	13%
地域の見守りがしっかりしている	8%	6%	8%	8%	16%	10%	6%	10%	6%	4%
資産価値がありそう	8%	4%	12%	9%	11%	8%	9%	7%	3%	13%
小学校・中学校などの教育環境が充実している	8%	2%	4%	11%	18%	8%	6%	7%	8%	13%
保育園・幼稚園などの子育て環境が充実している	7%	1%	3%	9%	27%	9%	5%	4%	8%	4%
カルチャーを感じる店がある	7%	6%	10%	6%	12%	8%	7%	6%	6%	4%
公民館などの公共施設の使い勝手が良い	6%	4%	12%	5%	13%	6%	6%	2%	7%	9%
多様な建物や景観がこちよい	6%	5%	11%	5%	4%	6%	5%	6%	1%	9%
魅力的な人たちと出会える	5%	5%	4%	6%	8%	5%	4%	11%	3%	4%
昔からよい場所とされている	5%	4%	11%	4%	5%	5%	5%	9%	1%	4%
今後発展しそう	5%	4%	6%	5%	3%	3%	8%	9%	3%	4%
地域の人とその街のことを好きそう	5%	4%	4%	6%	5%	5%	5%	6%	1%	4%
関わってみたいコミュニティがある	4%	5%	5%	3%	7%	4%	3%	7%	5%	4%
お祭りなど地域の交流が盛んである	4%	6%	5%	3%	2%	5%	3%	9%	3%	-
畑や山林と共生し地産地消している	4%	2%	5%	4%	5%	5%	5%	2%	1%	-
テニスコートや体育館などの運動施設が充実している	3%	2%	5%	3%	7%	5%	4%	1%	-	-
人からうらやましがられそう	3%	4%	1%	2%	4%	3%	1%	6%	-	4%
メディアによく取り上げられて有名である	1%	1%	1%	1%	-	1%	2%	3%	-	-
引越したいとは思わない	22%	16%	34%	25%	14%	18%	21%	26%	30%	26%
その他	0%	-	2%	1%	-	1%	1%	-	-	-

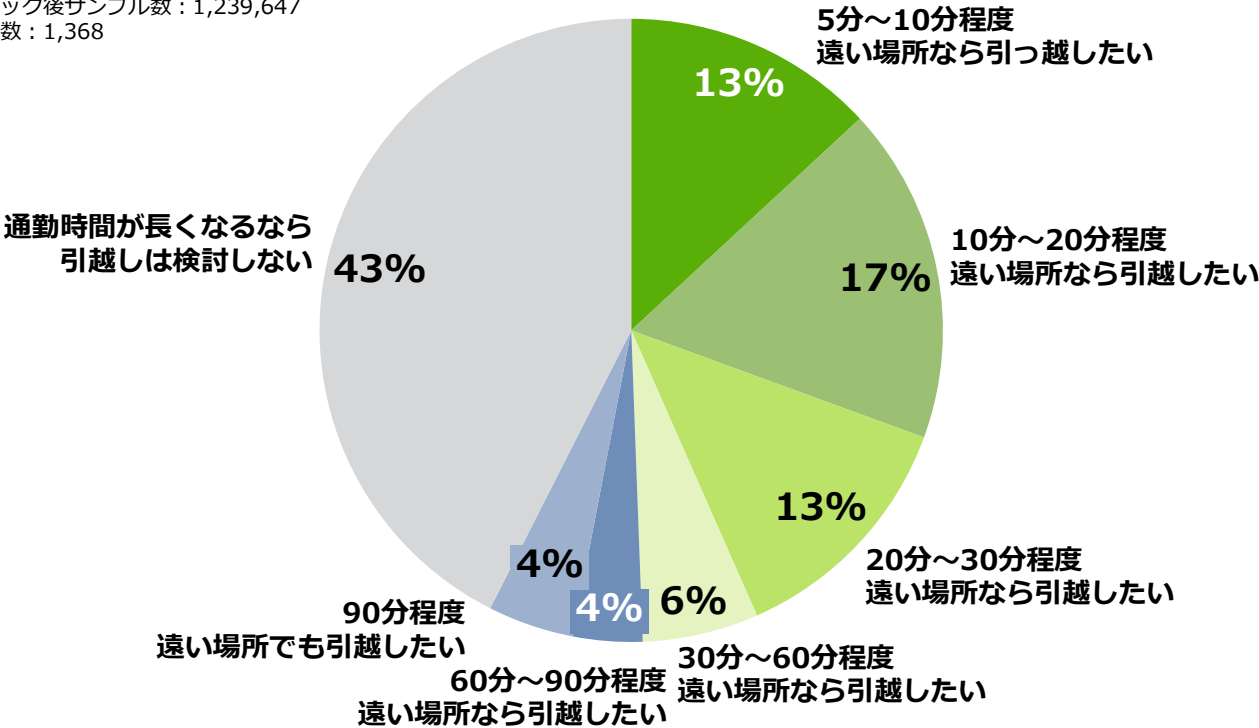
※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者の内、テレワークきっかけでの引越し実施していない方を対象に集計、複数回答
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

- テレワーク促進時には、テレワーカーの57%が「通勤時間が長くなっても引越しを検討する」との意向を示している

テレワーク促進時の通勤時間の許容範囲（どの程度遠い場所でも引越ししたいか）
(スクリーニング調査/TW比率10%以上/単数回答)

今後、テレワーク(リモートワーク)が可能になった／可能な日数・頻度が増加し、より通勤時間や日数、出社時間に縛られない街選びが可能になった場合、通勤時間が現在より長い場所でも引越しを検討・実施したいと思いますか？
思う方は、どの程度通勤時間が長くても引越しを実施したいか教えてください

ウェイトバック後サンプル数：1,239,647
実サンプル数：1,368



		5分～10分 程度遠い 場所なら 引っ越したい	10分～20分程 度遠い 場所なら 引っ越したい	20分～30分程 度遠い 場所なら 引っ越したい	30分～60分程 度遠い 場所なら 引っ越したい	60分～90分程 度遠い 場所なら 引っ越したい	90分程度 遠い場所でも 引っ越したい	通勤時間が 長くなるなら 引っ越しは 検討しない
総計		13%	17%	13%	6%	4%	4%	43%
家族 構成	独身・単身	16%	20%	14%	5%	4%	4%	36%
	ファミリー(子どもなし)	17%	14%	11%	5%	2%	6%	46%
	ファミリー(子どもあり)男性	8%	15%	12%	6%	4%	5%	50%
	ファミリー(子どもあり)女性	13%	20%	12%	9%	2%	5%	40%
エリア (都道府県)	東京都	14%	18%	13%	6%	4%	4%	40%
	神奈川県	12%	16%	13%	6%	5%	5%	44%
	埼玉県	7%	15%	15%	6%	4%	4%	47%
	千葉県	14%	16%	8%	8%	2%	3%	49%
	その他	17%	22%	15%	3%	2%	5%	36%

※ スクリーニング調査/関東1都6県・長野県・山梨県在住者/会社員・公務員/全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者を対象,単数回答
※ 30サンプル数未満のセグメントはサンプル数不十分の為参考値
※ 各数値は小数点第一位での四捨五入値

14. テレワークによる生活満足度変化

- テレワークきっかけで自宅環境整備と引越しの両方を実施した方は、テレワーク実施前の生活満足度が6.2に対し、自宅環境整備や引越し後の満足度が7.2と向上

テレワーク(引越し/環境整備)による生活満足度変化

(本調査/TW比率10%以上/10段階「1」~「10」での単一選択式)

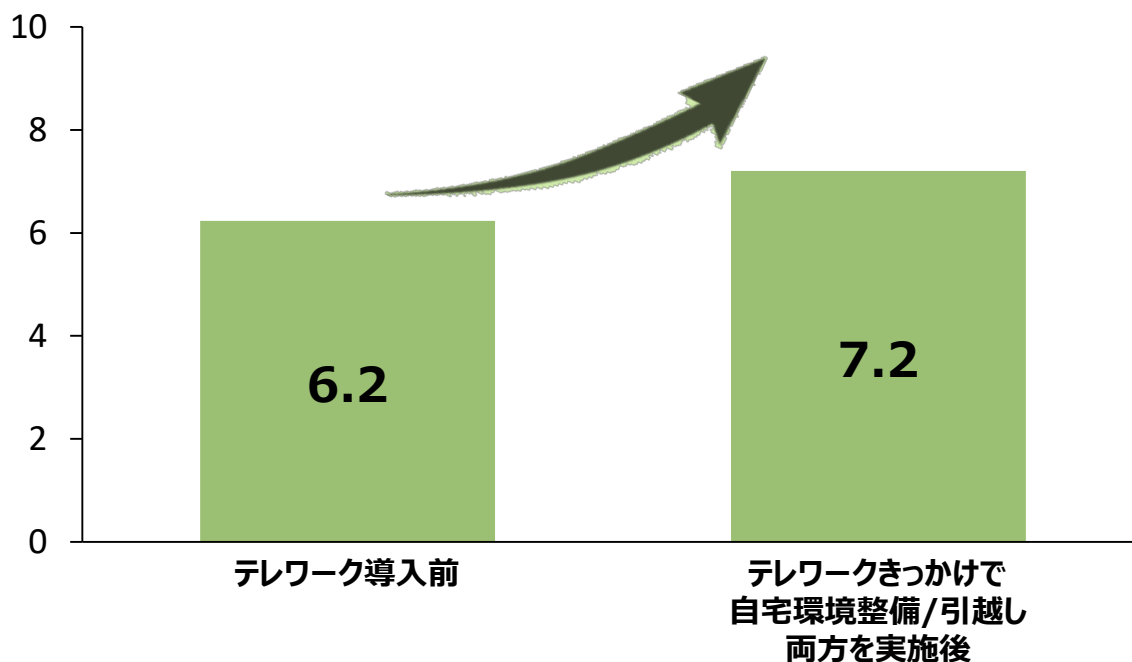
テレワーク(リモートワーク)開始前、導入後、ご自宅の環境整備やお引越し後(実施された方のみ)のくらしの満足度をそれぞれ10段階で教えてください

※満足度が最も高い状態を「10」としてお考えください

ウェイトバック後サンプル数：1,222,849

実サンプル数：815

テレワークきっかけで自宅環境整備/引越し両方を実施した方の満足度変化



環境整備
のみ実施の方

テレワーク導入前

5.9



テレワークきっかけで
自宅環境整備実施後

6.6

環境整備/引越し
共に非実施の方

テレワーク導入前

5.9



テレワーク導入後

6.4

※ 全仕事量の内、テレワークで実施している割合が10%以上の回答者を対象に集計、10段階「1」~「10」での単一選択

※ 引越しのみ実施された方(自宅環境整備は非実施)はサンプル数不足(実サンプル数4)の為、非記載

※ 各数値は小数点第二位での四捨五入値